平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名　特殊電極株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3437　URL　http://www.tokuden.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高田　芳治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 高島　良成　TEL 06-6401-9421

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,945	7.4	48	57.9	54	51.3	19	56.1
25年3月期第1四半期	1,811	△4.4	31	△57.5	36	△57.2	12	△76.3

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　47百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△6百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	2.47	―
25年3月期第1四半期	1.58	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	6,619	3,424	51.7	427.59
25年3月期	6,518	3,404	52.2	425.15

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　3,424百万円　25年3月期　3,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	3.50	―	3.50	7.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		3.50	―	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,982	6.9	78	△8.5	87	△14.7	35	△7.0	4.39
通期	7,873	5.2	162	30.1	174	16.2	69	77.6	8.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	8,010,000 株	25年3月期	8,010,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,094 株	25年3月期	2,094 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	8,007,906 株	25年3月期1Q	8,007,907 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による積極的な経済政策への期待感を背景に、円高是正や株価回復が進みましたが、海外経済の減速懸念や円安による輸入原材料価格の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中にあって当社グループは、営業部門におきましては、直販体制を活かした営業展開を推し進め、販売の強化と顧客ニーズの的確な把握による受注拡大及び新規顧客の開拓に全力を尽くして、業績の向上に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、作業効率の改善とコストの削減を更に推進してまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、研究成果の実用化を図り、様々な関連分野での技術開発等、業績に繋がる展開を加速させてまいりました。

また、中国子会社におきましては、製造設備での本格稼働に向けた体制整備に努めてまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は、1,945百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は48百万円（前年同四半期比57.9%増）、経常利益は54百万円（前年同四半期比51.3%増）、当期純利益は19百万円（前年同四半期比56.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①　工事施工

提案型営業の強化と高度技術の提供、徹底したコスト削減により受注拡大に努めました結果、鉄鋼関連の保全工事、連続鋳造ロール工事、現地加工工事、トッププレート工事の受注は増加しましたが、アルミダイカスト関連工事、プラズマ粉体肉盛工事、粉砕ミル工事の受注が減少した結果、売上高は1,412百万円（前年同四半期比13.3%増）、セグメント利益は119百万円（前年同四半期比25.2%増）となりました。

②　溶接材料

直販体制による販売の強化及び品質、納期等の向上による新規顧客の受注拡大、コスト削減に努めました結果、製品においては当社の主力でありますフラックス入りワイヤの売上高は145百万円（前年同四半期比0.7%増）また、商品のアーク溶接棒、ＴＩＧ・ＭＩＧなどの溶接材料の売上高は233百万円（前年同四半期比3.8%減）となり、溶接材料の合計売上高は379百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益は71百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

③　その他

自動車関連のアルミダイカスト関連部品、環境関連装置の受注が減少した結果、売上高は153百万円（前年同四半期比13.6%減）、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比33.7%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は4,887百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは主に商品及び製品が増加したことによるものであります。固定資産は1,732百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,619百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は2,316百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に未払費用等が増加したことによるものであります。固定負債は878百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円増加いたしました。これは主にリース債務等が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は3,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益及び剰余金の配当によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.7%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の計画通りに推移するものと考えており、現時点におきましては、平成25年５月20日発表の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,462,482	1,476,192
受取手形及び売掛金	2,303,393	2,318,415
商品及び製品	544,425	585,323
半成工事	285,607	207,384
原材料及び貯蔵品	81,111	88,939
その他	171,581	211,230
貸倒引当金	△41	△40
流動資産合計	4,848,560	4,887,447
固定資産		
有形固定資産	1,399,048	1,399,054
無形固定資産	22,449	78,110
投資その他の資産	248,585	255,084
固定資産合計	1,670,083	1,732,249
資産合計	6,518,643	6,619,696
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,519,628	1,566,668
短期借入金	390,000	280,000
未払法人税等	35,553	66,881
賞与引当金	118,599	54,315
工事損失引当金	10,772	19,444
その他	217,329	329,368
流動負債合計	2,291,884	2,316,676
固定負債		
退職給付引当金	406,546	415,898
その他	415,649	463,036
固定負債合計	822,196	878,934
負債合計	3,114,080	3,195,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	2,452,306	2,444,046
自己株式	△379	△379
株主資本合計	3,331,551	3,323,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,605	1,295
為替換算調整勘定	74,617	99,498
その他の包括利益累計額合計	73,012	100,794
純資産合計	3,404,563	3,424,085
負債純資産合計	6,518,643	6,619,696

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,811,578	1,945,229
売上原価	1,363,373	1,452,595
売上総利益	448,205	492,633
販売費及び一般管理費	417,177	443,654
営業利益	31,027	48,979
営業外収益		
受取利息	338	451
受取配当金	829	830
為替差益	2,514	－
雇用安定助成金	134	5,989
その他	2,496	2,128
営業外収益合計	6,313	9,400
営業外費用		
支払利息	1,040	692
為替差損	－	2,912
その他	255	247
営業外費用合計	1,296	3,851
経常利益	36,044	54,528
特別利益		
固定資産売却益	209	－
特別利益合計	209	－
特別損失		
固定資産除却損	12	94
特別損失合計	12	94
税金等調整前四半期純利益	36,242	54,433
法人税、住民税及び事業税	45,410	64,336
法人税等調整額	△21,829	△29,670
法人税等合計	23,580	34,665
少数株主損益調整前四半期純利益	12,662	19,767
四半期純利益	12,662	19,767

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	12,662	19,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,854	2,901
為替換算調整勘定	△14,278	24,881
その他の包括利益合計	△19,132	27,782
四半期包括利益	△6,469	47,550
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,469	47,550
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。